

3 株式会社 山内システム

【代 表 者】代表取締役 山内 浩二
【所 在 地】宮崎県延岡市出北町2丁目28番18号
【電 話 番 号】0982-22-7776
【ホ ー ム ペ ー ジ】<https://www.yamauchi-system.co.jp>
【業 種】ソフトウェア業

【経営革新計画承認日】令和5年3月24日

【経営革新承認期間】5年

【経営革新計画テーマ】

先進的DCS/DX技術をベースとした新たなシステム・ソフトウェアの設計・開発からアフターサービスまで一貫したサービス提供体制の構築

【経営革新計画の概要】

当社は、1990年11月の創業以来、各種装置・工場設備を制御するシステム開発・ソフトウェア開発を行ってきた。主要な顧客は、全国の手企業工場等であり、旭化成グループ各工場（化学工場、繊維工場、建材工場等）・自動車工場・半導体工場・医薬品工場等多岐にわたっている。

既存事業は、FA（ファクトリーオートメーション：自動制御装置製作、ソフト設計・開発）、PA（プロセスオートメーション：プラント制御ソフト設計・開発）、DX（デジタルトランスフォーメーション：IT技術による業務変革）の3事業であるが、いずれの事業も既存技術によるシステム・ソフトウェアの設計・開発及び販売であることから他社との競争優位性が高くなく、受注案件毎の売上高も大きくないことから、今後の大幅な成長が期待できないといった課題があった。

そこで、新たにDCS（分散制御システム：Distributed Control System）製品とDX関連製品ベースとした、新たなシステム・ソフトウェアの設計・開発からアフターサービスまで一貫したサービスを提供することで、売上の拡大を図ることとした。

具体的には、世界的DCSメーカーA社と技術提携関係を構築し、競合他社に比べて技術優位性の高い同社のDCS/DX製品をベースとして当社がソフトウェアの設計・開発を行い、顧客への最適なパッケージを提供するとともに、設置後の技術的なアフターフォローを行っていく。

競合他社DCSが老朽化したシステムを更新するに当たって一括更新となり高額な設備投資となるのに対し、同社DCSは低額設備投資となる部分更新を実現することができる等の優位性を有する。また、同社のDX関連製品は非ケーブル化を可能する等の特徴を有し、工場の設備投資額削減・現場の安全性向上等に寄与することができる。

